

狂走四年間

S33, 9, 9生 小川武史

通称 ○

狂走とい、てもべつに狂いそうぢ位自
転車に乗、たわけじゃない。ど、ちかとい
うと酒をのんで狂走した方が多か、たナ
ヤ〜。狂乱ぶりをあざ笑うかの様に工夫
寮で109円を買、いクリーニング代に650円も
かか、てしま、た社長用スーツが下宿にふ
ら下、ている。今夜は、羨しく『ジン・ライム』の
グラスでも傾けながら四年間をふり返、
てみようかな。

I 入部の巻

「おい鈴木、お前何かクラブに入るんか」
とまだ、たどたどしい標準語チック語で、
同じ語学クラスに居たやたら「...ら」と言う
麻黒い奴に恐る恐る聞、てみた。奴は高
校時代サッカーをやって、いたらしく、サク
ッカー部に色目を使、ていたが、サイクン
リング部の説明会に一人で行くのもナン
ダカラ、一念さそ、てみた。結局そのま
ま二人共入部...。その時のくさ本録が今
の研究資料まで残、ているのだ。

II 新歓コンパの巻

アルパーだ川一がフ肩に連行していきなり、
急性ならんだ九が一に連行していきなり、
急な俺が、
のしなうな俺が、
初。前弱そう俺が、
なりか。前弱そう俺が、
になぞらさか。俺が、
れスゴ散らさか。俺が、
みもぞきも奥に痛か。俺が、
ま今年だめ去年奥に痛か。俺が、
口今年だめ去年奥に痛か。俺が、
ゲ出たてとわ去年奥に痛か。俺が、
が出たてとわ去年奥に痛か。俺が、
室知「おは、
部中井「おは、
ル酒一鬼の時、
う男の時の、
年ウツラして、
を脱臼。痛、痛、
やさしい先輩緒氏が、「ヒモンヤ」高に連
行してくれ。こんなのは、とキャ治る、
と病院でもおめいていたら、いきなり、
看護婦に張りたおされた。「ヒモンヤ」
とのくさ木縁もこの時からなんですよ。

III 下宿の巻

高校時代の下宿は、四疊半 三食(相当)
風呂、洗たく付きた。た。大学でも似た様
な所でいったらうと思、て三疊二食付
の下宿だった。とにかくひどか。た。あ
となり空のため息が聞えるのである。
一年たって下宿をさがし始めた頃、山
口もたがして行、別に何も考えずた
二人で不動産屋に行、ていたら、結局
北千束である。今から考えると、一人
であっが、たが、た、た、た、た、た、た、
山が、やたらと印象的である。

Ⅱ 合宿の巻

* 茶柱

叫りたった。たかき、わが、
要グリーンユースでの朝食。しほりたての牛乳が出た。実に変、た味であ。でもそれは、しほりたてであ。たから変、た味がしたのではなくて、ていたのである。急擬牛乳のかわりに紅茶が出た。しばらくして、安井が、

「あれ、茶柱が立、てるぞー!？」
とうれしそうに声を上げた。しかし紅茶(ライパフ)で茶柱とはいささか不可解この茶柱実はウジ虫であ、たのだが、安井君ヒヨと茶柱をつまみ上げると、またうまそうにその紅茶をのんでいたのは52年の夏だ、た。

* 合宿が始まらない

合宿前日に復と鈴木は、中村(高知)入りした。その夜先ブ飛心こんたニュースは、技鼻のS氏が合宿の始まる日を一日間違、た。思い打ちもかけた。様上、新線不魚のニュースかはい、た。結局二人は一日行らぬうりであ、た。

氏着の一もスは軽入日た
下駄と食器ユーは後家ニ
ど、羽軽ので下氏日後我に
木中自俺の俺の二日の我ら
けがのと俺の俺の二日の我ら
た車そのと俺の俺の二日の我ら
る。自転車。三ツカサイ
そ、たある。三ツカサイ
生送。た鈴本の三ツカサイ
一からいのである。三ツカサイ
一からいのである。三ツカサイ
の東京かなたある。三ツカサイ
次の日、送った。三ツカサイ
次の日、送った。三ツカサイ

＊雨

54年の夏は、現業実習と、合宿が心
っつか、て行けなかつた。くやしいの
で実習先の土浦から東北の空に向、て
「フレ、フレ、雨フレ！」
とや、ていたら、本当に雨ばっかりの
夏合宿であつた。中でも山口君
斎藤君たちの班は俺のオンネンがエウ
クまぐまぐとまわっていた様で、非常に気が
いい。

合宿の思い出は多岐にわたる。そのうちの一つ

てす。長えう。んけうなす。た。れ。確。す。た。感。す。な。い。思。
 し。ま。部。考。ク。た。ホ。せ。ど。す。し。そ。も。で。ら。行。ん。言。と。
 と。い。が。を。る。し。た。な。小。で。も。事。務。格。ま。か。期。皆。と。い。
 俺。て。分。数。あ。す。と。が。た。の。ん。事。員。に。た。久。し。心。に。期。
 の。思。っ。自。日。の。い。う。分。し。察。も。う。役。の。た。か。部。め。層。に。
 の。と。た。で。ま。と。と。本。に。い。ら。え。し。頃。い。な。り。や。諸。
 あ。た。ま。ま。と。い。か。本。も。さ。考。て。の。て。い。は。を。た。リ。ン。グ。
 だ。終。ぐ。ま。な。た。本。も。さ。考。て。の。て。い。は。を。た。リ。ン。グ。
 と。た。は。繼。に。ま。き。う。れ。が。や。め。あ。木。は。や。長。た。リ。ン。グ。
 界。ほ。け。様。で。し。よ。痕。て。な。を。ば。く。て。は。部。く。イ。ク。リ。ン。グ。
 限。が。受。の。は。ば。し。痕。て。な。を。ば。く。て。は。部。く。イ。ク。リ。ン。グ。
 だ。で。題。に。前。事。れ。で。し。な。く。見。長。え。や。し。こ。ね。す。の。サ。イ。ク。リ。ン。グ。
 の。あ。空。の。で。す。か。も。う。の。は。し。よ。く。い。を。か。い。か。は。の。過。の。ク。ラ。ブ。
 た。は。新。部。次。自。分。に。間。れ。か。よ。空。論。に。れ。信。で。利。何。し。て。こ。も。の。『。絶。
 』。は。新。部。次。自。分。に。間。れ。か。よ。空。論。に。れ。信。で。利。何。し。て。こ。も。の。『。絶。